1	時制
_	רלוו (גם

✓ be 動詞 5、使い分け、過去分詞・現在分詞 ————————————————————————————————————
□ 現在完了形と過去完了形の違い       ───────────────────────────────
<b>~</b> 完了形と一緒に使えないもの <b>~                                   </b>
~がある (表現、使い分け) ————————————————————————————————————
感嘆文 (意味、表現 2、使い分け)

# 2 文型

第1文型	第3文型	
形	形	
第2文型		
─ 形、関係、動詞の例 —		
動詞 ————		
• look	• taste	• smell
$\bullet$ sound	• keep	• get
• seem	• become	
第 4 文型 形、第 3 文型への書き換え 一		
<b>/</b> 動詞 —————		
• give	• show	• cook
• buy	• teach	• tell
• make	$\bullet$ send	• ask
*書き換える時の前置詞 3、どね	hがどれか 	
第 5 文型		
形、関係 —————		

### 3 助動詞 英語 $\rightarrow$ 日本語

/ 意味	
• can(2)	• will
• may(2)	• be going to
• must(2)	• had better
• used to(2)	• ought to
• $should(2)$	• Shall I~?
• have to	• would often
• Shall we~?	
ought to の否定 ———————————————————————————————————	
can の書き換え	should の書き換え
will の書き換え	used to の書き換え
must の書き換え	must の否定
∠ 過去の表現方法の違い  ← ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
I and the second	

# 4 助動詞 日本語 ightarrow 英語

<b>/</b> 単語	
• ~できる	<ul><li>◆ ~する必要がある</li></ul>
• ~かもしれない	<ul><li>◆ ~すべきである (2)</li></ul>
● ~はずである	● ~しませんか
● ~の可能性がある	• ~でしょう
<ul><li>◆ ~しても良い</li></ul>	<ul><li>◆ ~するつもりある</li></ul>
<ul><li>◆ ~しなければならない</li></ul>	<ul><li>◆ ~しましょうか</li></ul>
● かつて~だった	<ul><li>◆ ~した方がよい</li></ul>
• よく~したものだ (2)	
be going to の書き換え  have to の書き換え  be able to の書き換え  過去の表現方法の違い	ought to/had better の書き換え  can't の否定

### 5 受け身

– 意味、表現、よく使う前置詞とその意味 ————

- 重要表現 —

~に興味がある

~に驚く

~で覆われている

~に話しかけられる

~に知られている

~で知られている

~に満足する

~でいっぱいだ

● ~を心配する

~に喜ぶ

● ~に失望する

~でケガをする

~に笑われた

~だそうだ

# 6 不定詞 動名詞

- 不定詞と動名詞の意味と使い方	
- 目的語について	
● 不定詞と動名詞の両方を目的語にとれる動詞	
● 不定詞のみを目的語にとれる動詞	
● 動名詞のみを目的語にとれる動詞	
● 目的語が動名詞か不定詞で意味が違う	
- 疑問詞 +to do(表現 5、意味、書き換え) ————————————————————————————————————	
- S V O to do(5) -	
- 原形不定詞 2、動詞の例	
- be 不定詞 (意味 3)	

#### - 不定詞の慣用表現 ―

- ◆ ~することは~にとって~だ(2、違い)
- いわば

~するには十分~だ

言うまでもなく

~するには~すぎる

まず第一に

~するために (2)

確かに

• ~したが

簡潔に言えば

◆ ~し2度と・・・

奇妙なことに

● 実を言うと

● 率直に言えば

#### - 動名詞の慣用表現 ----

• ~しませんか

~するとすぐに

~を楽しみにしている

考えざを得ない

~するのに慣れている

~しても無駄だ

◆ ~する気がしない

◆ ~できない

~する価値がある

### 7 分詞

- 基本形 (意味 2、表現 2、使い分け) -----

✓ 動詞の補語となる例 ————————————————————————————————————	
/ 分詞構文 (何か、ポイント二つ) ————————————————————————————————————	

8	関	系	詞
•	$\sim$	/IN	P-J

- 関係代名詞 (表現 5、使い分け) -- 特別な関係代名詞 (表現 1、使い方、何と等価か) —— - 関係副詞 (表現 4、使い分け) — 制限用法と非制限用法 -• I have a brother who can speak English.  $\bullet$  I have a brother, who can speak English. 重要表現 -• いわゆる ・さらに • さらにいいことには • 今(昔)の~ さらに悪いことには AとBの関係はCとDの関係に等しい

# 9 比較

<b>/</b> 比較級 (意味、表現、よく使う前置詞とその意味) <b>――――</b>	
<u> </u>	
取上級 (忌外、及先、よく区) 的直的こその忌外)	
上較級・最上級の不規則変化、good/well/many/much/bac	l/little/few —
• good/well	• bad
• many/much	• little/few
同等比較 (意味、表現) ————————————————————————————————————	
<b>上較級と最上級のそれぞれの強調</b> —————————	
比較の差を表す前置詞 ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	
慣用表現 —————	
<ul><li>◆ ~の X 倍</li></ul>	• どの~よりも
• だんだん~	<ul><li>~ほど~なのはない</li></ul>
● できる限り (2)	• ~というよりはむしろ~
• ~すればするほど~だ	● 二番目に~
than を使わない形容詞 ————————————————————————————————————	

10	話法

	/ 間接疑問文 (疑問詞がある場合とない場合) ————————————————————————————————————	
1		`
I		
I		
ı		
ı		
I		
ı		
I		
ı		
I		
ı		
(		

# 11 仮定法

∠ 仮定法 (意味 2、表現 2、	違い)
( )	
┌ 重要表現 ────	

•

### 前置詞

意味	単語	意味	単語	意味	単語
~の上に		~で、~に		~の間に(時間)	
~の下に		~といっしょに		~の間に(時間)	
~の中に		~の		~の間に(場所)	
~の中へ		~のために		~の後に	
~の近くに		~によって		~の前に	
~のそばに		~のように		~について	
~から		~にとって		~まで	
~^		~なしで		~までに	
~以来					

### 接続詞

意味	単語	意味	単語	意味	単語
~と		もし~ならば		~の前に	
しかし		~の間に		~の後に	
しかし		~の時		~だが	
~か		なぜなら			

### 差がつく前置詞

意味	単語	意味	単語	意味	単語
~以内に		~後に		~として	
~に反対して		~賛成して		~を通して	
~の間に(三つ以上)		~の上方に		~を横切って	